GUNMA's DATA
ぐんまのデータ

【群大生が執筆しました】
群馬経済研究所では、毎年、群馬大学情報学部からのインターンシップを受け入れています。今月の「ぐんまのデータ」は、９月上旬に実施したインターンシッププログラムのなかで、学生と当研究所の研究員が連携して作成しました。

群馬県の清涼飲料出荷額は全国２位

○経済産業省の「経済構造実態調査」によると、2024年の全国の清涼飲料の出荷額は２兆4,874億円である（図表１）。都道府県別にみると、静岡、群馬、兵庫、神奈川、愛知の順で多い。群馬県の出荷額は2,182億円で、全国平均（529億円）の約4.1倍となっている。

○群馬県の出荷額を品目別にみると、「その他の清涼飲料」が48.9%と最も高く、全体のほぼ半分を占めている（図表２）。群馬県の「その他の清涼飲料」の出荷額は1,066億円で全国１位であり、全国の同品目の出荷額の19.8%を占める（図表３）。

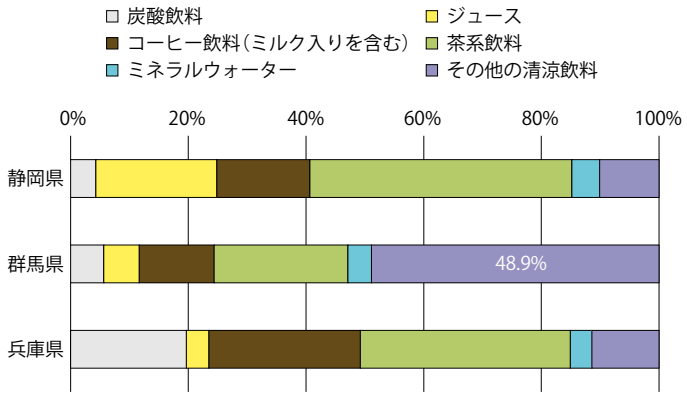
○「その他の清涼飲料」には、スポーツドリンクや豆乳飲料、ノンアルコール飲料などが含まれ、県内にはこうした製品を生産する大手飲料メーカーの工場が複数立地している（図表４）。その背景には、交通網が充実し、首都圏にも近いといった要因があると考えられる。

※「経済構造実態調査」では、出荷事業所数が１または２の品目を秘匿扱いとしているため、本稿のデータはそれらを除いて集計している。

図表１　清涼飲料出荷額（上位10都道府県、2024年）

		清涼飲料出荷額（億円）	構成比
1	静岡県	3,338.3	13.4%
2	**群馬県**	**2,182.2**	**8.8%**
3	兵庫県	1,632.9	6.6%
4	神奈川県	1,571.2	6.3%
5	愛知県	1,098.9	4.4%
6	埼玉県	1,077.7	4.3%
7	長野県	1,075.5	4.3%
8	滋賀県	953.2	3.8%
9	佐賀県	858.8	3.5%
10	山梨県	790.3	3.2%
全国（合計）		24,874.0	100%

図表２　清涼飲料出荷額上位３県の品目構成（2024年）



図表３　その他の清涼飲料出荷額（上位５都道府県、2024年）

		その他の清涼飲料出荷額（億円）	構成比
1	**群馬県**	**1,066.6**	**19.8%**
2	愛知県	369.4	6.9%
3	静岡県	337.3	6.3%
4	茨城県	293.3	5.5%
5	大阪府	246.1	4.6%
全国（合計）		5,377.9	100%

図表４　群馬県における「その他の清涼飲料」の主な生産拠点

会社名	工場名（所在地）	該当する生産品の例
大塚製薬株式会社	高崎工場（高崎市）	スポーツドリンク（ポカリスエットなど）
マルサンアイ株式会社	関東工場（みなかみ町）	豆乳飲料など
サントリーホールディングス株式会社	サントリー〈天然水のビール工場〉群馬（千代田町）	ノンアルコール飲料（オールフリーなど）

資料：各社公開情報を基に当研究所作成

清涼飲料の品目別内訳の詳細は、以下の通り。
・炭酸飲料：サイダー、コーラ、炭酸水など
・ジュース：オレンジジュース、トマトジュース、パインジュース、果実飲料など
・コーヒー飲料(ミルク入りを含む)：缶コーヒー、カフェオレ、コーヒーシロップ、ミルク入りコーヒー飲料など
・茶系飲料：緑茶、紅茶（ミルク入りを含む）、ウーロン茶、麦茶など
・ミネラルウォーター
・その他の清涼飲料：スポーツドリンク、豆乳飲料、ノンアルコール飲料、シロップなど

（データ集計、原稿作成：群馬大学情報学部３年　島村紘斗）
（編集：群馬経済研究所　片貝弘明　大井飛知岐）